

伊那市環境審議会 会議録要旨

会議名称	伊那市環境審議会
開催日時	令和3年8月3日(火) 13時57分～14時59分
開催場所	伊那市役所501会議室(5階)
出席者	委員 10名(欠席2名) 事務局 7名
会議進行等	進行:生活環境課長 1 開会(副会長) ※委員の委嘱 任期は前任者の残任期間(令和4年5月31日まで) 2 あいさつ (1) 会長 (2) 市民生活部長 3 協議事項(進行:会長、説明:事務局) (1) 伊那市環境基本計画の進捗状況について (2) 伊那市環境報告書(令和2年度)について (3) 水資源採取施設に係る報告について (4) その他 4 その他 5 閉会(副会長)

【要旨】

2 あいさつ

(1) 会長

本日は協議事項が3項目ある。いずれも事務局からの説明を受け、それに対する質疑という形式となるが、今後の環境行政にとって意義のある会議となってほしい。この審議会は内容が幅広いし、他の委員会等と重なる部分が多いので、全体を補完していく中で伊那市が環境都市としてバージョンアップしていくことを願っている。また、個人の日々の生活にかかわる部分もあるので、委員の皆様の活発なご意見、議論をお願いします。

(2) 市民生活部長

今年度も異常気象による災害が全国的に起きている。梅雨明けからの猛暑により、今さらながら地球温暖化対策の重要性を噛みしめている。本日は、昨年度策定した第2次伊那市環境基本計画進捗状況等について説明をさせていただく。委員の皆様には活発なご意見と引き続きのご理解とご協力をお願いします。

3 協議事項

(1) 伊那市環境基本計画の進捗状況について

【事務局】

資料に沿って説明（説明者：環境政策係長）

- ・資料 No. 1 - 1 第2次伊那市環境基本計画 管理指標一覧
- ・資料 No. 1 - 2 伊那市環境基本計画各主体（行政）の取組一覧
- ・資料 No. 1 - 3 伊那市二酸化炭素排出抑制計画～伊那から減らそうCO2!～
令和2年度末における進捗状況について

【会長】

コロナの影響で参加者等の減少は致し方ないが、評価の「×」や「△」にコロナの影響を受けていないものが混在しているように感じる。「*」等で見やすくしてほしい。ワクチン接種が完了しても完全に元には戻らないと思うので、ウィズコロナ・アフターコロナを見据えた計画や進捗管理を検討していったらどうか。

【副会長】

- ①「防犯灯・街路灯のLED化」は現状どの程度（割合）進んでいるのか。
- ②いつ頃に達成する予定か。

【事務局】

- ①市内全体の数値は精査中だが、概ね半分はLED化が進んでいる。
- ②環境基本計画の計画期間は令和11年度までとなっているので、それまでに達成する目標となっている。数値を精査した上で必要に応じて進捗管理の見直しをしていく。

【委員】

- ①子どもエコツアーはコロナの影響で参加校数が少なかった。市のバックアップ（バス手配、見学施設との調整等）により学校の負担が軽減されていて、学校行事として組み込みやすく、とてもありがたい。今後も引き続き予算化に努めていただければ、目標達成に繋がるのでは。
- ②外来生物の駆除について、具体的にどこで、何を駆除する（している）のかが分か

らない。具体的に記載すると、種類や地域等が限定されてしまうという欠点もあるが、どこで何をどれくらいやったかというパーセンテージを示すためにはある程度の限定も必要なのでは。

【事務局】

- ①今年度は全校で実施する予定であります。小学生のうちから環境に学習してもらえるように予算化をしながら、取り組みを続けていきたい。
- ②次年度以降はご意見を反映できるような表記にしていきたい。

【委員】

- ①資料 No. 1-1 の目標は「最終目標」なのか、「今年度目標」なのか。
- ②当初（策定時）数値があると進捗状況が分かりやすい。

【事務局】

- ①目標は「最終目標」である。
- ②「今年度目標」も含めて、次年度以降はご意見を反映できるような表記にしていきたい。

【委員】

市内の耕作放棄地等に得体の知れない植物等が繁殖していたりするが、市内の外来生物分布マップなどはあるか。

【事務局】

市公式ホームページに市内の外来植物情報は掲載しているが、どの植物がどのあたりに分布しているかという情報までの掲載はない。市で把握している範囲内にはなるが情報提供をしていきたい。

【会長】

大変な作業となるが、情報があれば市民の協力が得られると思う。

(2) 伊那市環境報告書（令和2年度）について

【事務局】

資料に沿って説明（説明者：環境政策係長）

- ・資料 No. 2 伊那市環境報告書（令和2年度環境調査実績）

【委員】

- ①自然公園の許可や届出の件数の記載だが、許可した件数は。
- ②河川水質検査の実施の有無は分かるが、水質の変遷の報告があった方がいい。

【事務局】

- ①次年度以降はご意見を反映できるような表記にしていきたい。
- ②市独自検査結果も併せて、次年度以降はご意見を反映できるような表記にしていきたい。

【委員】

苦情に対するフィードバックや事務処理は。

【事務局】

原因者への連絡、指導、直接面談は行っている。件数の多くを占める「その他」は民地内事案であり、直接行政が関わるできない部分は文書等で是正依頼をしている。

【会長】

さまざまな意見・要望が出された。項目によって示し方等のバラつきがあるので、指摘部分の見直しをお願いしたい。

(3)水資源採取施設に係る報告について

【事務局】

資料に沿って説明（説明者：渋谷環境衛生係長）

- ・資料 No. 3 水資源採取許可申請書類一式

<審議に関する経緯説明>

以前は、申請があった都度、環境審議会で審議し許可を行っていたが、平成 31 年の規則改正により、申請内容が基準内であれば事務局で審査・許可を行い、審議会には事後報告にすることになった。

【委員】

- ①用途は冷却水だが、使用後の排水は河川に放流となるのか。
- ②排水条件等の設定や、確認の有無はないのか。

【事務局】

- ①屋内での使用による排水のため、下水処理となると思う。
- ②条例上はないが、適正な排水処理に関しては建築時にクリアしているはず。

【委員】

採取量が 93 m³/日だが、採取量の基準（上限等）はあるのか。

【事務局】

量はないが、断面積（5 cm²以上が対象）には基準がある。

【会長】

冒頭に審議に関する経緯説明があったが、許可基準（条件）が分からない。採取場所や工事期間以外にも、審査判断となる基準等の記載及びそれに対する実績等があると判断しやすい。次年度以降、表記方法をご検討いただきたい。

(4) その他

なし

4 その他

【事務局】

昨年7月の審議会でご審議いただき、同9月に改定し運用をしている「伊那市再生可能エネルギー発電設備設置等に関するガイドライン」だが、太陽光発電設備の設置に関してさまざまな状況が発生しており、伊那市議会でも取り上げられた。市長答弁において「条例化を検討していく時期」との発言があり、事務局で条例化に向けて検討を進めている。今年度中の条例化を目指し進めていく中で、本審議会において内容の確認・審議をお願いすることになる。改めてご案内をするがご承知おきいただきたい。